

ねんどだい かいしずおかしたぶんかきょうせいきょうぎかいぎじろく
2020年度第5回静岡市多文化共生協議会議事録

- 1 日 時 2020年7月2日(木) 19:00~20:30
- 2 場 所 静岡市役所三階茶木魚
- 3 出席者 多文化共生協議会委員14名
全高香、叢潔、高畑幸、TAN KAH XING、長阪有美奈、野田敏郎、
朴惠善、BIHAN DAVID PIERRE、福井ユミ、ホリウチアリッセ、イズミ、
山下メリンダ、ラクスミ、デワヤニ、李栄元、李重楼、
事務局、静岡市国際交流協会
- 4 傍聴者 5名
- 5 次第
(1)開会
(2)国際交流課長挨拶
(3)事務局より説明
(4)協議
①班(教育)
②班(地域生活と防災)
③班(医療・介護)
(5)事務連絡
(6)閉会

田中：ただ今から、第5回静岡市多文化共生協議会を開催します。本日司会をつとめさせていただきます、国際交流課の田中です。よろしく願いいたします。それでは開会にあたり、国際交流課長の久保田よりご挨拶申し上げます。

久保田：皆さんこんばんは。今アメリカで黒人男性を暴行するという痛ましい事故がありまして、それをきっかけに大規模な抗議運動が広がっています。コロナウイルスの影響で人々に心配があり、社会的なマイノリティーの方に憎しみとなって表れているということが歴史で繰り返されています。お互いが尊重できるような交流や思いやりが大切になっていると感じます。静岡市においても外国人の方から問い合わせがあります。例えば給付金の10万円、マイナンバーカードを持っていないともらえないのかという誤解をもった問い合わせもありました。ブラジルの方フィリピンの方を対象にアンケートを取ったところ65パーセントの方が多言語での手続きを希望している。給付金について国際交流課とSAMEと

共に連携を取りまして外国人の方に多言語の対応をしている。情報を多言語で積極的にインターネットを使って発信している。皆様の意見を伺って、できるだけ反映できるように努力していきたい。本日はまた活発な議論をよろしく願いいたします。

田中：それでは新しい職員の紹介です。

岡本、興津、田中、SAME磯部、SAME多々良の自己紹介

田中：ここで本日の会議の傍聴および公開について確認をさせていただきます。静岡市では附属機関の会議は原則公開となっておりますので、会議の傍聴および会議録の公開につきまして、ご承知おきください。非公開とすべき事項が生じましたら、その都度、その旨の決定をしていきます。それでは、静岡市附属機関設置条例第6条3項では会長が議長を務めることになっておりますので、これより全会長に議事の進行をお願いいたします。全会長、よろしく願いいたします。

全：それでは議事に移りたいと思います。まず始めに本日の協議内容について、事務局から説明をお願いします。

岡本：この後3つのグループに分かれて意見交換していただきます。本日の協議内容ですが、まずお手元にあります資料をご覧ください。(防災アプリ、多文化共生サポーター養成講座チラシ説明)多文化共生を応援してくれるメンバーを沢山作っていきましょうという講座です。これは地域の方に沢山参加していただきたい。もうひとつは出入国在留管理庁生活仕事ガイドブック、簡単な日本語で生活に必要な情報が書いてあります。参考資料としてお配りしました。これまでの協議会で意見を出していただいたものは3枚の紙にまとめてあります。1枚目が教育、2枚目が地域での生活・防災、3枚目が医療・介護です。各グループで静岡市に提言することを3つのポイントにまとめていきますが、もうひとつ、外国人住民である私達もこういうことなら市民と一緒にできますよということ盛り込んでもらえればと思います。司会者と一緒に話しあっていただければと思います。グループ①は全会長、②は野田委員、③は高畑委員に進行役をお願いしてあります。自分がどのグループに参加するかは席次表に書いてありますので見てください。事前に各グループ発表者を決めていただき、最後にテーマごとに意見を発表していただきます。時間は1時間程度を予定しています。以上です。

全：ありがとうございます。質問等ありますでしょうか。それでは、この後事務局に進行をお願いしたいと思います。

田中：では、みなさん今からグループに分かれていただきます。

==グループワーク①【教育】==

朴：日本語メインでやっていたから、家でもっと早く韓国語を始めれば良かったと後で

後悔した。文字だけは教えたが、学校の宿題もある嫌になってしまう。読み方は忘れないが意味が分からない。私も無意識に日本語で言う事が多くなってしまった。おばあちゃんのところへ行くと簡単なものは喋るが発音が変。幼い時はまだ素直だから親のうちどちらかが母国語で話すようにしたらいい。

ビハン：妻と話す時は日本語だが、子どもにはフランス語しか使っていない。長く住むと無意識に話す日本語になっちゃうので、子どもにはフランス語をマスターして欲しいのでがんばってフランス語で話す。妻とは日本語、テレビは日本語、保育園は日本語なので、負けちゃう。でも両方の文化を知って欲しい。

朴：夏休みだけ自国の学校に行ってる人もいる。

ビハン：フランスは遠いです。私の祖父母とスカイプする時は理解して欲しい。妻が子供と接している時に何でも言葉にする習慣があり、それを見ているとすごく上手で自分ができなくて情けない。

全：それはすごく大事だが、日本にいて親ができることは限られているので、国や市に何かしてもらえたら嬉しいので提言にまとめていきたい。

李：家庭での母国語教育が重要だが、家庭だけではできない部分もある。同じ外国語を使う外国人の家庭同士で家庭以外の所で何か子どもたちが交流したり、同じ年代がいれば母国語という意識が変わってくる。個人的にやるのは難しいから例えば公民館や市の施設を借りて定期的に集まって家庭でやったことを拡大して交流する中で母国語っていいなど感じられる場があってもいい。

ラクスミ：同じ国の友達がいればやる気ができるのでは。

李：自分の国の言葉を喋ってアイデンティティが生まれてくるような状況があると思う。

全：外国人で小学校に通っている人たちが大体静岡市で180人くらいです。学校はばらばらで住んでいるところもばらばら。フランスの方も30人くらいで少ない。

ビハン：でもインターネットで何かできないかな？

全：地域でとなると限界があるのは確か。韓国人と中国人は結構いるけれども、一つだけじゃなくてフランスの方、インドネシアの方と横のつながりができるといいですね。

李：集えるような空間が必要、家庭では負担があるし、負担をなくしてなるべく交流できるような所を行政で助けてもらいたい。

全：まとめるとどういう形で提言しますか？場の作り方とそれから具体的に何か。

ビハン：いろんな外国語でアニメを放映してみんなで観る。外国語の映画館みたいな。

李：見たい人は集まれば。

全：日本の方も入って来るかもしれないですね。

朴：それだったらあまり暑苦しくない感じ。

ビハン：うちの子どもはおさるのジョージが好きでそのフランス語版DVDを買ってこよう
と
思っている。好きなアニメなのでそれで覚えるかなと。でも先ほどインドネシア語のアニメをやっても観てくれないと？

ラクスマ：もう日本語のほうが楽。

朴：試してみたら？子供が集中しなくても、ただ流しておけば。そんな感じから始まったほうが。

ラクスマ：インドネシアに帰ったら子供も観るけど、意味は分からない。一番心配なのが反抗期、母国語で言っても伝わらない。

李：親と子供の日本語のレベルが逆転しちゃう。

朴：私は韓国式の道徳的な考えがある。親は自分が育った時の韓国が頭にあって子供に押し付けるが、実際今の韓国も変わっている。時代によって変わることも親が受入れないと子どもとコミュニケーションがうまくいかない。逆に今は反抗が無い子供が危ない時代、どこかで発散しないと。子供は社会的なものがあるので、そこは親も参考にして。

全：他に意見は？

朴：今静岡市でやっているのは高校入試のガイダンスがある。進学にあたって受験のしくみとか。

全：浜松でありましたね。

ラクスマ：国際交流協会の名古屋のHPに。

朴：私は転入キットの中に書いてあった。自分の経験から高校入試に比べたら大学入試はもっと複雑で、日本人の親でさえ自分たちの世代とまた変わっているから。学校の説明会に行ったが手を挙げて質問する雰囲気ではなく、プリントを見て一方的に聞く。聞きた

いことをチェックしてあとで知り合いに聞いた。最初は「滑り止め」の意味も分からなかった。

ビハン：そういうのは高校の先生と話せないんですか？

朴：三者面談があるけど、一人の学生の時間に限りがあり迷惑になるので、知り合いの親に聞いた。子供によって親はお金だけ出してくれれば自分で全部やるよという子もいるが、親に相談したい子もいる。そんな時に親が何も分からないと子どもがイライラする。年に二回でもやってくれれば。

ビハン：よく分からないのがPTA、フランスにはPTAは無い。なんの役割なのか、どうして必要なのかまだ分からない。市役所が外国人の親に小学校に入る前のタイミングで説明会をやったほうが良い。

ラクスマ：やりますよ。小学校に入る前に全て漢字で。保育園もやさしい日本語か英語バージョンの説明会があれば助かる。物品買うのも分からない。聞くしかないし、大変だった。

ビハン：妻が日本人だから全てまかせてしまう可能性もあるが、それはかわいそう。それをビデオで説明して市役所のHPに載せるとか。

全：多分大学なら一番説明できるのは予備校の先生。

ビハン：専門用語とか昔の漢字が出てきて、忙しかったら負けてしまう。ビデオだったら観る。コロナ等あるので、これからインターネットが大事になっていく。直接会う映画館みたいな話もしていたが、インターネットでビデオを載せたらその下に質問できる掲示板みたいなQ&Aを作れる。

朴：経験した親もそこに書き込める。

全：1は「やさしい日本語と英語の進学ガイダンス（書類、動画（字幕入り）を含む）」。

岡本：2と4については似ている。また静岡市は外国人が点在しているので集まるのが難しいが、市が集まる場所を提供できる。

李：地域ごとに生涯学習センターがあるので、そこに外国人が入る枠を設ける。外国人同士も交流できて、日本人と外国人も交流できれば。

朴：小学校・中学校の子どもと親が来て自国の文化を教える。

全：それは私達ができることですね。

ビハン：いろいろな国の説明を受けて他の国への理解ができれば。

ラクスマ：藤枝にある小学校でインドネシアのナシゴレンを作ったりする機会があり、そこでハラルについても説明したりした。

ビハン：それは子供だけでなく親も参加するといいですね。

全：提言内容は最初が母国語を学ぶ場所を提供してもらいたい。2番目がやさしい日本語と英語による進学ガイダンス、書類の多言語化、ビデオ作製等。3つ目が親子で様々な国の文化を学ぶ機会を作る。

岡本：市に小学校・中学校が沢山あるので、全部同じようにはなっていない。校長先生が理解があるとか、意識が高いとか。

全：外国人の学生がいるところにはやって欲しい。実際に外国人の子供が通っていないと、学校としてはニーズが無いという事になってしまうので、代々続かない。

ビハン：小学校の終わる時間に前を通り掛かったら、子どもに「あっ、英語の人だ！」と言われたので、「違いますよ。フランス語の人ですよ。」と言った。外国人＝英語と思って欲しくない。もっといろんな多様性があることを教えたい。

全：今はあるかどうか分からないが、中学校になると自分の好きな国を選んで調べて発表するのがあった。

ビハン：そういう所に代表が参加したらいい。

岡本：そういう所に外国籍の子の親を呼ぶということ？

全：親じゃなくても静岡にいる外国の方でも、学校の行事の中に組み込まれるといい。

李：今あればより広めて、無かったら積極的にそういう時間を設けてもらって、あとは国際交流協会等で講師を呼んで連携すればずっと続いていく。

全：学校を卒業したから終わりではない。

朴：生涯学習センターでやると年の人が多い。

ビハン：年の人にも教えたいけど、やっぱりこれから日本の未来でもある子どもにも教えたい。

ぜん：まとめると、1. 母国語を学びましょう。家庭だけでは限界があるので行政でバックアップしてもらいたい。その中で私達もできることをやっていく。2. やさしい日本語と英語による進学ガイダンス。書類の多言語化、ビデオの作成等。3. 子供と大人いろいろな世代で各国の文化を学ぶカリキュラムを作ってもらいたい。私達も直接行っているいろいろなお手伝いができたら、漠然としていますけど。

おかもと だいじょうぶ：大丈夫です。あと10月、12月、3月で提言書を市長に渡すので、今柱を三つにしぼった。

ぜん：1と3が何となくぼやけていたが、具体的な話も色々出ていたので。

==グループワーク②【地域での生活と防災】==

の だ もくてき かくにん：野田：目的を確認すると7つの大きな枠があって、これを大きく3つ位にしぼりこみたい。無理難題を言っても市の方がいろいろ調整してくれるということなので、我々は自由な意見を言っていけばいいのかな。最終的にみんなの前で共有するので、まず最初に発表する人を決めましょう。

【1. 外国人住民にも自治会・町内会の活動に参加しやすくする】

TAN：実は私はここに来るまで町内会を知らなかった。学生の一人暮らしだから来ないんじゃないかな。

の だ みんかん：野田：民間のアパートに一人暮らし、それだと回って来ないかな。

り：李：たぶん名前を見てこの人は外国人だから面倒くさいと思う人がいるのかな。

TAN：大家さんとは直接接しているが、そういう話は聞いていなかった。

り：李：僕はずっと日本人と同居してて、たぶん聞いたことは有ると思うんですけど。

【2. 災害に備えた地域の人々のつながりをつくる】

の だ きんじよ：野田：近所にゴミ出しの時に挨拶をして会話をしながら知り合いを増やす。

り：李：これは一応やっています。

の だ ぎょうせい：野田：行政としてやるよりも僕らが自発的にやるということですね。

り：李：今住んでるアパートは外国人が僕一人しかなくて、みんな全部知ってるし声をかけてくれる。

野田：例えば静岡市の特殊な習慣として、ゴミ出しの時にみんなで会話をする町ですという運動をしてみるとか。こういうのをきっかけに地域とつながりを作るっていうのはある。そういうのができる環境を作るってことかな。

【3. 外国人も参加しやすい防災訓練にする】

野田：学生は防災訓練に参加する機会はありますか？

TAN：1年に1回か2回。静大はやっています。防災グッズも配られる。

李：僕は今三年生ですが、今まで参加したことがないですね。日本語学校の時は参加したけど。

野田：日本語学校はやりませんが、大学・技能実習生はどうなのか気になる。

【4. 外国人住民にも分かりやすく防災情報を提供する】

野田：これは先ほど紹介のアプリである程度解決できている。同報無線があるけれども伝え方を考えたほうがいいんじゃないか。

【5. 静岡市に住み始めた外国人に市民サービスについての情報提供を充実する】

野田：転入セットにいろんな物があるって混乱してしまう。

TAN：確かに最初めっちゃくちゃ厚い資料をいっぱい配られた。興味が無いのもある。セミナー等の言葉で伝えたほうが分かるんじゃないか。

野田：学生さんはあまり関わりがないかもしれないが、生活者だったらお子さんをどこへ預けたらいいか等いろいろあると思う。

李：日本は特別なペーパーワーク社会、なんでも紙、FAXもまだ使ってるし。初めて来る外国人はびっくりするくらい。最初はそんなに日本語も得意ではないし、ちょっと見たくない。中国は何でもかんでもアプリなので、初めて日本に来ると困るかもしれない。日本にはこんなにルールがあるんだとか、ちょっと衝撃。

TAN：自分で読まないといけないし、最初は混乱してるからじっくり読む気持ちにならない。

野田：昔新品のPCを買うと必要じゃないソフトがいっぱい入っているような感じ。

李：いっぱいもらった資料のどういうものを一番使ってるかわからない。

TAN：ゴミの資料は持っているが、2017年のものなので、結局ネットで調べてしまう。

野田：なるほど、紙でもらってるけど、実際にはネットで調べてしまうという状況ですね。

【6. 自治会・町内会に入っていない人にも周知する手段を考える】

野田：自転車の条例、駐輪場の情報等は町内会に入っていないと回覧板が回って来ないので分からないのでは。静岡市の広報、静岡気分は読んだことがありますか？

田中：新聞みたいな情報紙ですね。中国語と英語も出しています。

久保田：公民館とか、生涯学習センターとか、図書館等公の施設にはあります。

野田：そういう所に行かないと見ないから、やっぱり自治会町内会に入っていた方が情報が伝わる。

【7. ゴミの出し方を外国人住民にも分かりやすく伝える】

野田：TANさんはゴミの出し方のパンフレットをもらって理解できましたか？

TAN：最初学生寮に入っていたので、先輩から聞いたり、出す時にこれでいいかと聞く。今は一人暮らしで心配な時はネットで調べる。制度が変わったりするから。

李：資料だどこに入ってるか分からないですね。大学に入る時、ほぼ4年前のものなので、外で出たゴミは全部持ち帰って同居人が分けてくれる、ちょっと面倒くさいと思った。

野田：1番と6番は自治会・町内会に入るといいんじゃないか。その他、今回のコロナの情報はどうやって知るの？ネット情報ですか。

TAN：大学からが多いですね。静岡市のHPもたまに見るんですけど、大学を通じて流してくる情報をメールで見ます。テレビも持ってないしニュースも見えてないので。

野田：留学生はテレビ見ないですよ。

李：バイト先でもわざわざ中国発のコロナウイルスと書いてあって、あれ？と思った。中国政府はどのようにコントロールしたのかあまり報道されていない。コロナに関してはすごく進んでいるので、日本にとっても役に立つのでは。欧米は良いニュースなのに、中国はマイナスな情報が報道されている。

野田：役に立ちそうな情報を流せばいいのに。

李：新聞を見たらみんなパニックになってしまう。中国はマイナスな事ばかりではないので、良い事役に立つ事は日本にお知らせしてもよいのでは。

やました おとうと いもうと がつ にほん き かげつ あそ よてい がつきゅう
山下：うちの弟と妹は3月に日本に来て1カ月遊ぶ予定だったが、3月急にコロナ
きびしくなり いま まで 帰れない。ビザは3カ月で入管で簡単に延長できたが、これからの
せいかつ きびしい。 し あ ともだち とくきょう
生活が厳しい。知り合いの友達もずっと東京のB&Bのホテルにいてすごくお金がかかっ
てい。 じょうほう が 分 け ら な く て。

の だ じょうほう し やくしよ な どこに そうだん して よいのか。 たと 例 えば この
野田：そういう情報は市役所からは無いですよね。どこに相談して良いのか。例えばこの
もんたい にゅうかん い
問題は入管に行かなくちゃいけないとか。

やました にゅうかん し えん せいかつ じぶんがわ しごと
山下：入管はビザの支援だけ。生活は自分側。ツーリストは仕事できないので、どこで
そうだん
相談するのか。

り たいしかん
李：大使館は？

やました たいしかん じ こせきにん い
山下：大使館は自己責任でと言われた。

の だ がっこう せんせい そうだん く
野田：学校は先生に相談に来るけれど。

やました わたし いもうと し あ だいじょうぶ し あ ひと
山下：私の妹は知り合いがいて大丈夫でしたが、知り合いがいない人もいる。

の だ ぼうさい どういうふう じょうほう だ どういうふう ほうほう
野田：防災についても、どういう風に情報を出してもらおうかということ。どういう方法が
あるのか、自治会の活動もどうすれば入りやすくなるのか。

り りゅうがくせい きゅうふきん きじゆん ちが こんげつ しゅうにゅう せんげつ はんぶん い か
李：コロナで留学生がもらう給付金の基準が違う。今月の収入が先月の半分以下になっ
ていこと等、 ぼく は 満 た し て い な か っ た け ど 貰 え た。 学校から条件を満たさなくても申請
して くだ さ い と 言 わ れ た が、 学校が 決 め る の か 文 部 省 が 決 め る の か 分 け ら な か っ た の で、
おお ひと しんせい にほんご むづか
多くの人が申請していなかった。意味があいまいで、日本語が難しすぎる。やさしい
にほんご か ほ ぶんしょう とど むづか
日本語で書いて欲しい。文部省からメールが届いても難しくて分からない。

の だ にほんじん わ だんわ か かいとう な どこに しえん もと
野田：日本人でも分からない。電話を掛けまくったが回答は無い。どこに支援を求めたら
いいのかわかりやすくなっていれば良いのでは。たとえば防災アプリではなくて町内会ア
リが有ったらどうだろう。ゴミの出し方・分別とか防災訓練の情報とか。

り たと 例 えば この アパート に フィリピン の 人 が 入 っ た ら えいご や タガログ語 で 資料 を 送 る と
か。

の だ ちょうないかい はい かた せつめい さいしゅうてき ちょうないかい はい
野田：町内会の入り方が説明してあればいいのかな。最終的に町内会に入るかどうかは
自分で選べる。ただ入るとどんなことがあるのかが分からないと選びようが無い。

やました ちょうないかい にゅうきよ ひと ちょうないかい はい
山下：うちの町内会はマンションに入居してる人がいっぱいいるけど、町内会に入っ
ていない。

野田：そのあたりの説明がもう少し丁寧になっているといいのかな。まとめると、自治体町内会の情報を分かりやすく説明してもらえるといい。こういう事は学校でも説明しないですね。不動産屋さんには？

TAN：生協を通じて契約したので、説明はない。大学のメールで市からの情報をリンク付きで紹介してくれたら見る。市のHPを見ても沢山あってどこから見たらいいのかわからない。

李：給付金オンライン申請で7台ぐらいある携帯・PCでアプリがダウンロードできなかったり、プリンターを買わなければならなかったりしたので、iPhone11を買いました。

野田：自治体町内会の情報を分かりやすく入手できるようにしよう。
2・3・4は防災関連。防災アプリはあるけれど、大学でなくても、生活している人のための防災訓練がもっと身近に無いかな？

山下：訓練はみんなほとんどやっていないので、本番で困ると思う。もっと訓練を増やして大きくやって欲しい。

野田：外国人が参加しやすい防災訓練。

TAN：もしそういう訓練があっても情報が届かない。

田中：あったら参加してみたいですか？

TAN：参加したいです。

野田：現状では町内会に入っていないと防災訓練があることも知ることができない。全員が町内会に入っているとは限らないからそういう方でも参加できる防災訓練は必要じゃないかと思えますね。学生は学校でやるとして、それ以外の方も。

野田：ゴミの出し方も市民サービスで紙で貰うけれども取捨選択ができない。結局スマホで調べる。

田中：李さんが言ったように、紙はどんどん情報が古くなってしまう。

野田：もう紙は要らない？

山下：そうですね。

TAN：例えば箇条書きにしてあって、あとはQRコードで見る。字が多いより少ないほうが

見たくなるかな。

田中：情報のデジタル化ですね。

野田：最低限の事は紙に書いて、詳しいことはQRコードで見ると。では、「自治会・町内会の情報を分かりやすく入手できるようにしたい。外国人が参加しやすい防災訓練とその情報を提供してもらいたい。市民サービスの情報提供の在り方、方法を見直して欲しい。」と3つにしたとして、具体的に方法として落とし込んでいく。

田中：私達にこういうことができるよということがあれば。

野田：提言の実現の為に私達ができることは何か。例えば自治会・町内会の情報を分かりやすく入手してもらいたい、それを得るために私達でできること。

TAN：私が市の協議会の委員になって情報を貰ったら周りの人に伝えようと思しますので、外国人が集まりやすい所で伝え合えるから、とにかく情報をくれば何とかすると思います。この前のおでんの情報もラインに投稿したら日本人も外国人も見えてくれるから。

野田：あのおでんの情報も知らなかったんですね。どういう風に流れたのか。

田中：うちの課に情報が入ってそれで皆さんに、学生限定だったんですけども、情報って広がっていきますよね。

野田：教え合いがいいでしょうね。あれはおでん屋さんも困って大学に言う訳にもいかないし、だから学生同士で伝え合うしかないなって。

メリンダ：やっぱりSNSですね。Facebookとか。

李：僕もマイグループがあってマイグループに送って伝えたいんですけど。

野田：自分たちの持っているネットワークで教え合いは割とできるんじゃないかと。あとは外国人が参加しやすい防災訓練を実現する為にはどうするか。

李：町内会の人と付き合わないといけない。

TAN：学生は友達同士で行動するほうが多いですね。

李：働いている人とか研修ビザで来日する人だったらどうやって町内会の人と付き合えますか？

やました わたし はい かいらんばん なか じょうほう
山下：私は入ってます。回覧板の中に情報がいっぱいあるので。

野田：今の現状日本では町内会に入らないとそういうものが貰えない。

TAN：大学の中なかに大学とつながりがある学生がくせいがいるので、協議会きぎうかいのような外国人がいこくじんのサポーター みたいな役の方やくのかたを増ふやしていけば情報伝達じょうほうでんたつも速はやくなると思う。

久保田：町内会ちやうないかいが日本にほんの特別な制度とくべつせいどだとしたら、自国じこくではどんな方法ほうほうで情報じょうほうを入手にゆうしゆしているのか。

山下：フィリピンは近所きんじよのコミュニティだいはうがあって、代表だいひやうがいるので、その方かたが回まわっている情報じょうほうを教おしえてくれます。

久保田：それは義務ぎむですか？

メリンダ：はい。ドブの掃除そうじをやる時ときは代表だいひやうが伝つたえて回まわります。

李：中国ちゆうごくは町内会ちやうないかいの人ひとは全部ぜんぶWechat のグループはいに入はいっている。昔むかしは地元じもとのすごい山やまの中なかの村むらではマイクほうそうで放送ほうそうしていた。

山下：家いえの代表だいひやうが集あつまるミーティングあつもありました。

野田：まさしく町内会ちやうないかいですね。

田中：ミーティングきんかはみんな参加さんかしますか？

山下：出でますね。

李：中国ちゆうごくはいくら仕事しごとが忙いそがしくても絶対ぜったい出でます。今いまの日本にほんの若い人わかひとはできるだけ他ほかの人ひとと関かかわりあいたくない。中国ちゆうごくだとそう思おもっている人ひとは少すくないので。

野田：町内会ちやうないかいのイベントとしよってお年寄りとしよばかりですよ。

李：みんな顔かおを出だして発言はつげんしたがる。

野田：私わたしも学生がくせいたちを町内会ちやうないかいに連つれて行いって思おもうんですけど、日本にほんの住じゆう民みんも若わかい人ひとが一いっしょ緒しよにやろうよという動うごきにならばいい。今いま防災訓練ぼうさいくんれんで若わかい人ひとってうちの学生がくせいしかいない。若わかくても50代だ。運動会うんどうかいは若わかいお母かあさんも来くる。ゴミ出だしの情報じょうほうもアプあリ等とうを活かつ用ようしたほうよが良いですか。

山下・李：はい。

田中：TAN さんは情報じょうほうを伝つたえ合あうということでしたが、他ほかにも情報提供じょうほうていきようの方法ほうほうでこれな

らできるかもということはありませんか？

山下：私はみんなに防災訓練に参加して欲しい。どうやって逃げたら安全か分かるから。

李：中国では最近ゴミ出しが厳しくなり、ゴミの出し方のゲームアプリが出ている。若者も沢山ダウンロードしている。日本もゲームだったら伝わるのでは。

田中：ゲームは絵だから、市の情報も文字でなくて絵で説明したら？ゲームを作るのはお金がかかるので。

野田：ゴミ出しゲーム、ゴミ分別ゲーム！

李：政府が開発して、県・市を選択できる。この市だったらこのゴミはどこへ入れるとか。

田中：携帯だったら見やすいという流れになってきていますね。

TAN：自治体町内会の情報をどうやって入手するのかその方法がまだ出ていない。外国人が参加しやすい防災訓練とその情報提供のしかた。

野田：自治会町内会の情報を自分から声をかけにくいし、知らないものは伝えられない。

田中：大学を経由して入って来ると伝わりやすいということなので、市から大学へ情報を入れれば。

TAN：私が転居した時にもらった紙があるから、キーワードで検索して調べられる。

田中：簡単に短くですね。

野田：それは実は3番目の市民サービスの情報提供と繋がっている。

==グループワーク③【医療・介護】==

高畑：こちらのグループはテーマが医療と介護です。
新職員興津に各委員から自己紹介。

高畑：発表役をやりたい人いますか？長阪さんは。

長阪：では、やらせていただきます。

高畑：一人ずつ医療と介護についてフリーで話してもらいたいと思います。

叢：言葉の壁に対してどんな改善策があるか。けがをし病院に通ったとき、先生からどういった痛みの感じですか、ヒリヒリした感じかピシッとした感じかと聞かれたがピシッとした感じという意味が全然分からなかった。

福井：痛みの表現はすごく苦労します。例えば先生はおなかの痛みによって病気が変わってくるという理解。外国人はシクシク・ヒリヒリ・キリキリ痛むとかの表現があまり無い。私は病院で7年間スペイン語・ポルトガル語の通訳を担当していた。他の言語でも事前に連絡をもらえれば通訳を配置することができる。急に來られる患者さんや、通訳を使えと知らないで來られる患者さんにはその場で機械の通訳で対応することもあるが、とても大変。

高畑：医者としては病気が何かを知る為には伝えてもらいたいのですね。

福井：症状が分からないと検査の量が増えてお金がもっとかかる。問診の段階で少しでも検査の量を減らせば本人の負担を減らすことができる。

長阪：痛みの表現表があるとよい。ロシア語にはヒリヒリ・キリキリなどの表現はあります。日本語ほどではないかもしれないけど。

長阪：先生からしたら病状と痛みが重要だと思う。そういう表は今は無いですか？

福井：無いです。今は段階を1から10に分けてどのくらい痛いとか。整形の所で「痛いっ！」と叫んでいてこの表でどこと聞くとレベル3とか、とても難しい。

高畑：医療の通訳の現場で痛みの表現はすごく大事だということが分かった。例えばイラストや写真みたいなものがあるれば。私は日本語ネイティブだがシクシクとヒリヒリの違いはよく分からない。

ホリウチ：以前医療従事者、医師や看護師対象の研修を受けたことがあった。外国人の患者さんが來る時は擬態語を使わないようにする、主語をはっきりするの二点を言われた。医師や看護師の意識も必要かなと思った。

福井：産婦人科で分娩の時に絵で吸って吐いてとか見せるのがあって、通訳が間に合わない時に助産婦さん達が紙芝居のように見せていることがあった。

高畑：おなじように整形外科でもできないか。

福井：問診に言葉じゃなくて絵が付いてそれにマークを付けるのもいいかもしれない。

長阪：まず問診表を多言語でつくるのは？

福井：多言語の間診表もあります。ただ、回答も多言語で書いてくれて、それを理解できないのが問題。マーク式ならOK。多言語の間診表はネットでも沢山でていて、病院がダウンロードして持っています。実際に外国人はいろいろ説明したいので、いろいろ書いてくれる。通訳者がいれば聞きとって書くので問題ないが、いくつかの病院はトリオフォン（電話通訳）の通訳を契約して対応している。また、総合病院は準備しているが、まずは個人病院の紹介状を持ってきてもらう流れが基本なので、個人病院で言葉が通じないから受けてくれない、外国人お断りというクリニックも多少あるときいています。

叢：私の友達はいくつかの個人病院に通って、まったく違う病気と診断されたので、紹介状を書いてもらって総合病院に行きました。

福井：「個人病院で受けてくれない」と相談してください。

興津：個人のクリニックで受診を断られたという話がありますか？

長阪：私は初めて聞いた。

福井：静岡市では聞いてないですが、県では結構あります。

長阪：個人病院でも私が通っている所はちゃんと考えています。先生はポケトークを持っています。個人病院でも何らかの準備をしている所もあります。先生によると思います。

福井：私達にも問題がある。過去に外国人で嫌な経験をした先生もいるので。

ホリウチ：国際交流協会のHPに外国人がかかりやすい病院のリストがあります。

叢：先生も言葉遣いに気を付けて欲しい。なんでこんなに差別されるのか、外国人には説明できない、外国人だから言っても分からないと言われた人がいる。

高畑：言っても分からないだろうから説明しないよという態度ね。

興津：日本人でもそういうことはあります。患者は医者を選ぶので、外国語がペラペラじゃなくても自分の体のことを分かっているかかりつけ医がいればいいのか。

福井：医療通訳をしている時に、大きな手術をしなくてはならない人がいて、病院で先生にひどいことを言われました。先生に「そのまま訳していいですか」と二度聞いてしまいました。それは、「死んでも良かったら手術してやる」という言葉でした。「いいよ」というので、「死ぬという言葉を使ってもいいですか」ともう一度聞いたら「別に構わない」と言われたけど、私はすごく悩んで結局言葉を変えてしまった。通訳者としては

失格ですけど、「難しい手術なので、何が起こってもいいんだったらやってもいい」と柔らかい言い方にした。そういうきつい言葉で言うてしまう先生の所に、紹介状でその病院しか選べなかったんですね。しかも紹介状でそういう人が行くと分かっている先生が付いたということにすごくショックを受けた。後々調べたらその先生が外国人嫌いだったらしいですね。病院のソーシャルワーカーのミスだったんですけどね。そういう苦い経験もあります。

高畑：前半医療の話をしてもらって、そもそも外国人がかかりやすい病院のリストがSAMEにあるのも知らなかったので、まず1点目は静岡市に転入してきた人がすぐ分かるような紙媒体のものがあるほうがいいかなど。2点目、痛みの表現が問診に大事なので、言語併記、イラスト・写真で正確に自分の病状を伝えられる多言語媒体を作る。3点目が医者向けの外国人対応の研修。

長阪：人間ドック・定期健診をやる所で年に何回か外国人専門の日をつくる。事前にどんな国の人がいるか調査しておいて、通訳者もやりやすいのでは。

福井：年に一回外国人の為の無料健診会がひらかれます。普通の健康診断ですがプラス診察もしてもらえます。事前申し込みだと結果の郵送代で切手代200円、当日飛び込みの方には500円がかかります。事前に言語を伝えれば通訳者が準備されます。そういうボランティアグループがあります。大体100人前後来ます。ブラジル人が多い、ちょっと前はバングラデシュ。インドネシア等宗教の関係で女性の医者しかダメという場合も事前に連絡してもらえば準備してもらえます。チャリティーコンサート等で経費の一部を寄付で集めています。医者はいろんな病院から来ている。お祈りする場所も用意されます。

高畑：つづいて、自分の家族等がサービスを受けるかもしれないということで、介護についてご意見をください。

福井：90年代南米の第一次出稼ぎブームで来た人達が今介護を必要とする年齢に入り出している。コロナで仕事を失って、もう新しい仕事は探せない。家に引きこもっているうちに鬱になったり認知症になったり、という状況が出て来ている。オーストラリア人で日本語ペラペラの方がはじめ何も問題無いと思っていたが、認知が始まった時に日本語を忘れて、突然英語しかできなくなった。介護士に今から新しい言語を教えるということは無理。外国人で日本人と結婚した奥様達に介護の勉強をして一緒に現場に入りませんかという考えがいいと思う。

そう 高畑：浜松市は実際にやっていますね。

福井：そういう人達に介護へ興味を持ってもらうための研修・講座の場を用意してもらいたい。

興津：外国人住民向けにここで働いてみませんか？

福井：日本人と結婚されてる外国人の奥様方が介護の仕事を選ぶことはまず無いので、市でやっていることやケアマネのこと等、基本を教えて、壁を下げてもらいたい。

ホリウチ：さっき言われたオーストラリア人の方はこちらが言う日本語は分かる？

福井：最初は分かってたけど、認知が入ってるので、どこまで分かっているか。

興津：日本の介護システムはわかりますか？当事者にならないとなかなか関心を持たないかもしれない。

長阪：資格を取らないといけないのでは？

福井：資格が無くても現在は仕事ができる。働いているうちに資格が欲しくなって勉強する人はいる。絶対取らなければということではない。

長阪：壁を下げるとはどういうこと？

福井：ご飯を食べさせたり、おむつを替えたり、お風呂に入れたりのお手伝いが基本なので、お子さんがいる人はそんなに気にならないと思う。外国人のように大きな声を出して大げさに挨拶したり、手を合わせたりするのは日本人は嫌いというが、そんなことは無く、みんな大好き。

長阪：外国人専用介護施設はどう？

福井：個人的には好きではありません。

高畑：名古屋にはあります。年を取ると昔に戻ったり、故郷のものが食べたくなる。

福井：例えばグループホームとかは、ブラジル人がいるからブラジル料理を覚えようということになっているようです。

高畑：まずは外国籍で介護の仕事に既についている人達のネットワークづくり。コロナで派遣切りに合って、新しい仕事として介護をやってみようという人もいるんじゃないか。そういう人たち向けに既に介護をやっている人たちが教えて、横のつながりをつくる。もともと介護の仕事のために日本に来ている外国人もいる。

福井：一つの施設に3、4人介護のための外国人が来て、一人がホームシックになると全員一緒に帰ってしまい施設の痛手になっている。ホームシックにならない為の手伝いができるかなと思うが、きちんとしたネットワークも必要。

高畑：ベトナム人は技能実習で入っていて、フィリピン人はEPAで来ていて、ある介護施設にフィリピン人が二人来ている。日本語を一から勉強していてすごうまい。

福井：N4で来て5年間で介護福祉士を取らせないといけない。

高畑：そういう人に集まってもらって意見交換するのはどうですか？家と仕事の往復だと孤独になっちゃうけど、実際こんなに仲間がいたんだと。介護の仕事は今後もなくならないし、景気に関係無い。

興津：何か医療介護の中で外国人住民の立場でこういうことができるというようなことは。

叢：私は自分の症状をちゃんと伝えられる中国語のパンフレットを作れると思います。

高畑：それぞれの言語のパンフレットでモデルになるとか。

福井：私達は伝えることはできるけど、伝える場所を提供してもらいたい。

ホリウチ：それには行政が関わっていただきたい。

高畑：どの施設にどれくらい外国人がいるのか私達には分からない。

福井：お医者さんも自分たちの研修をしょっちゅう病院でやっているの、そこにうまくソーシャルワーカーをうまく動かしてはめこむことができればいいが、それ以外だと皆さんなかなか忙しくて来てくれないのが現実。

高畑：今だったら説明の動画を5分10分で作ってそれを医者の研修で使ってもらおうとか、伝える手段はいくつかあると思う。

興津：医療にしても介護にしても、外国人の方でも問題無く受け入れられやすい情報も欲しいし、伝えられるツールも欲しい。

福井：施設側も外国人たちと一緒に働いていく上で変えなくてはいけないことも沢山ある。いまだに全部ペーパーでやっている施設もある。手書きで毎日のように事故報告・インシデントを全部書かなくてはいけない。それを外国人に求めるのは大変。例えばタブレットを使って書いたものを翻訳にかければ使えます。そういうことを施設側への研修もやって欲しい。

興津：いただいたご意見について、今後、提言の形にしばっていく中で取捨選択させても

らう。外国人の受け入れをする介護施設への研修は今静岡県が何回かやっている。行政の中でも県と市の役割分担があるので線引きするなど、次回までに整理させてもらう。

高畑：医療も介護も割と狭い生活圏でないといけない。行政の区分けはそうだが、いい施設があるから伊豆に行こうという訳にはいかない。家からすぐ行って帰れる範囲のものが欲しい。やはり市の中で多言語サービスなり、それに従事する人の研修をやって欲しい。

興津：そうですね。身近な地域に無ければ意味が無いということですね。

==全体発表==

田中：では、1班から発表してください。

ビハン：教育についてお話ししました。教育についての提言、「1. 母国語を学ぶ場所を作るべき」。家庭だけでは限界があるので行政でバックアップして欲しい。例えばアニメ・映画・ビデオをいろんな言語で観せる多言語映画館、アニメだったら子どもも喜ぶし、言語の練習になる。母国語を学ぶ場所でアクティビティー、食事会等を考える。

「2. やさしい日本語や英語による進学ガイダンス。書類の多言語化、動画作成」。日本の教育制度は外国人の親にとっては複雑で理解しきれない。直接日本人に聞く機会が無いので、ガイダンスをわかりやすい日本語あるいは英語でして欲しい。動画作成Youtubeみたいな感じで解説版の動画があれば字幕付きで外国人の親達が見られるように。日本のPTAは何とか、入試受験のシステムをガイダンスすれば良いと思う。「3. 子供と大人いろんな世代で各国文化を学ぶカリキュラム」。例えば生涯学習センターや学校で外国人の親が交代で自国の文化を食事や衣料を通じて紹介する機会があればよい。以前はあったようだが、最近は少ないようなので、また増やして欲しい。

TAN：グループ②は情報と言うキーワードでまとめられています。「1. 自治会町内会の情報を分かりやすく入手できるようにする。」「2. 外国人が参加しやすい防災訓練とその情報の提供をする。」「3. 市民サービスの情報提供の見直し。紙の情報提供からデジタル化、もじより絵で表現する。私たちは自分たちの持っているネットワークでその情報を伝え合うことができる。」以上です。

長阪：グループ③で医療と介護について話しました。1. 痛みの表現について通訳者も皆さん非常に苦労されているそうです。絵やイラストを使ってはどうでしょう。2. 人間ドック健診は静岡市内で既に外国人向けの無料の人間ドックをやっている病院もあるようなので、もっと多く年に何回か他の施設でも設けてはどうか。外国人がかかりやすい病院のリストと、イスラム教徒の人が行きやすい病院のリストがあるそうですが、それをもう少し検索しやすく、分かりやすくしてほしい。3. 介護施設では既に外国籍の方々が働いているが、結婚で来日された女性の方々に今後介護施設で働いていただけるように、自国の

ひと かいご できる よう に した ら どう か。 そ し て、 がいこくせき かいご しごと を して いる かのたがた の ネットワーク づくり を 行 う。 がいこくじん たちば いた びようじょう を どの よう に 伝 える べき か を かんが 考 え ら れ る と い っ た いけん で 出 ま し た。

たなか 田中： それ で は みなさん、 たいへんきちよう いけん あり が と う ご ざ い ま し た。 ほんじつだ 本 日 出 して いた だ い た ご いけん は ま と め ま し て メール で おく お 送 り いた し ま す。

じかいだい かい かいぎ こうほび がつむいか か ようか もく このか きん かん 次 回 第 6 回 の 会 議 の 候 補 日 は 10 月 6 日 (火)、 8 日 (木)、 も し く は 9 日 (金) の 3 日 間 で す。 ご 都 合 の 悪 い 方 は い ら っ し ゃ い ま す か。 6 日 は お 二 人、 8 日 は い ら っ し ゃ ら な い で す ね。 9 日 は お ひ と り、 で は 10 月 8 日 (木) に 第 6 回 の 協 議 会 を 開 催 す る こ と と し ま す。 いじよう だ い かいし ず お か し た ぶ ん かきようせい きょうぎ かい しゅうりよう みなさま 以上 で、 第 5 回 静 岡 市 多 文 化 共 生 協 議 会 を 終 了 し ま す。 皆 様 大 変 お 疲 れ 様 で し た。